

～和気の子どもは和気で育てる～

放課後子ども教室 和気あいあい

報告

和気公民館

和気地区社会福祉協議会

生活支援コーディネーター

和気地区について (令和6年12月1日現在)

人口 6,123人
高齢化率 32.6%
世帯数 2,694世帯



大声大会in和気浜海岸



お遍路さんへのお接待

地域カルテ

地域住民からみた地域の状況 『地区の強み』



- 地域の団結力がある
- 65歳以上の高齢者が活動的
- 関係機関との連携が取れている
- 和気っ子安全パトロールによる安心安全のまちづくり

わ け 和気地区

人口：11,987人（高齢化率 31.7%）
世帯数：5,674 世帯

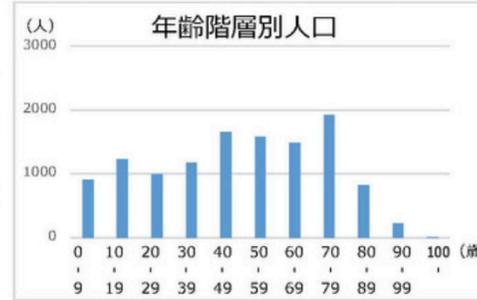


【地区の特色】

和気地区は、松山市の北部に位置し、かつては農業と漁業を中心とした地域であったが、時代の都市化とともに、企業をはじめマンションや住宅等が凌ぎを削りあうように建ち並ぶ地域となった。また、他地域からの転居者も増加し、住民意識も変化しつつある。しかし、日頃から町内会や各種団体は相互の親睦や連携がとれており、地域一体となった様々な活動が展開されている。



大声大会 in 和気浜海岸



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関（公民館、町内会連合会、地区民協、病院、警察等）との連携が取れている ・和気公民館のリーダーシップ ・青パトによる安全パトロール（毎月5、15、25日） ・小中学校、みなら特別支援学校城北分校の福祉活動への協力体制が整っている ・お接待、グループホーム訪問、独居老人安否確認パトロール ・地区社協と地区民協との協力（地区民協の会合に参加） ・宿泊体験学習（防災教育）、ウォークラリー（三世交代） ・和気っ子安全パトロールによる安心安全のまちづくりが行われている ・福祉施設が多くあり、秋祭りには神輿を迎え入れてくれる ・海の日の大声大会（1200人参加）による防災意識の強いまちづくり ・災害が少ない ・地域の大きな行事が多く参加者も多い ・地域の団結力がある ・緑多き田園地域 ・65才以上の高齢者が活動的 ・休耕地にソーラーを設置活用 ・はまぼうふ（希少植物）がある ・和気浜海岸清掃
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・和気浜海岸が近いので、南海トラフ地震への不安が大きい ・子ども会が減っている ・児童の親との親睦が少ない ・仕事をしている世帯の地域行事への参加が少ない ・福祉活動に携わる年齢が高い ・地域のつながりの希薄化が現在進行中 ・田舎なので夜間の道が暗い ・休耕地、耕作放棄地の増加 ・鳥獣被害
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化により地域の負担が増大する ・地区社協活動への理解 ・町内会で地域活動に温度差がある ・町内会の役員の引き受け手が少ない ・現役世代の関わりが少ない ・興味のある行事にしか参加しない ・一部、買い物や通院に不便な地域がある ・集いの場に行きたくても手段がない ・隣近所の付き合いが希薄化しており、昔のような井戸端会議がなくなった ・独居高齢者の把握が難しい ・公共交通の乗り物が少ない

和気地区社会福祉協議会

安心・安全・笑顔^{わ け}を和気よう！

構成団体	地区民協・町内会連合会・公民館・共同募金会・小学校・中学校 支所・農協・自主防災組織
主な取り組み	活動内容
独居老人安否確認パトロール	一人暮らし高齢者を対象に、防犯・防災のパンフレットと、和気小学校の児童による手紙を持ち、北・内宮中学校の生徒が地域プロジェクトメンバーとともに高齢者宅を訪問し、高齢者の安否確認や地域での見守りの強化を図っています。
合同研修会	地区社協・地区民協、町内会連合会と連携を高めるため、毎年合同で研修会を実施しています。
放課後子ども教室への協力・支援	地区社協・地区民協の関係者による放課後子ども教室の支援及び和気っ子安全パトロール隊によるみまもり支援を行っています。

お接待

公民館と連携し、和気地区にある四国八十八ヶ所の札所「太山寺」から「圓明寺」に向かう道沿いに位置する和気公民館施設にて、毎月歩き遍路の人々をお接待でお迎えしています。子どもたちによるお接待の日もあり、地区社協としても活動支援を行い地域での福祉学習を推進しています。



<地区社協が目指すもの>

和気地区社協は、高齢者、子ども及び障がい者への福祉を3本柱とし、公民館・地区民協・町内会連合会との連携を密にして地域福祉の推進に取り組んでいます。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| (1) 独居老人安否確認パトロール | (2) お接待 |
| (3) 放課後子ども教室への協力・支援 | (4) 合同研修会（社協・民協・町内会連合会） |
| (5) みなら特別支援学校城北分校との交流 | (6) グループホーム訪問 |

以上の事業を中心に今後も地域住民の方が安心・安全に暮らせる和気地区を目指しています。

地区の状況	■地区民協		■町内会・自治会・区長会等	
	民生委員	22名	■高齢クラブ	22団体
主任児童委員	2名	■子ども会	6クラブ	
■まち協の設立	-	■自主防災組織	1団体	
			26組織	

過去の一次産業中心の地区から、現在は企業やマンションの増加に伴い新しく移り住む住民も多くなりました。そのような中でも住民を中心とした様々な地域組織と社会資源との連携が円滑にとれる体制が整えられており、災害など有事に地区レベルで取り組むための下地ができていくといえるでしょう。防災教育を行う宿泊体験学習のほか、独居老人安否確認パトロールなど現在の取り組みやつながりも、今後の防災力向上にどのように連携・発展するかも興味深いです。また、歩き遍路の方々へのお接待文化や子どもたちの見守りなどは、子どもの地域への愛着心が育つ貴重な取り組みとなっており、今後は新たに転入してきた住民や多世代も加わった活動や行事がどのように展開されるのかを期待させられる地区です。



元気な高齢者がたくさん！



「高齢者」と「子ども」共通ポイント

(地域学校協働活動)

放課後子ども教室 和気あいあい

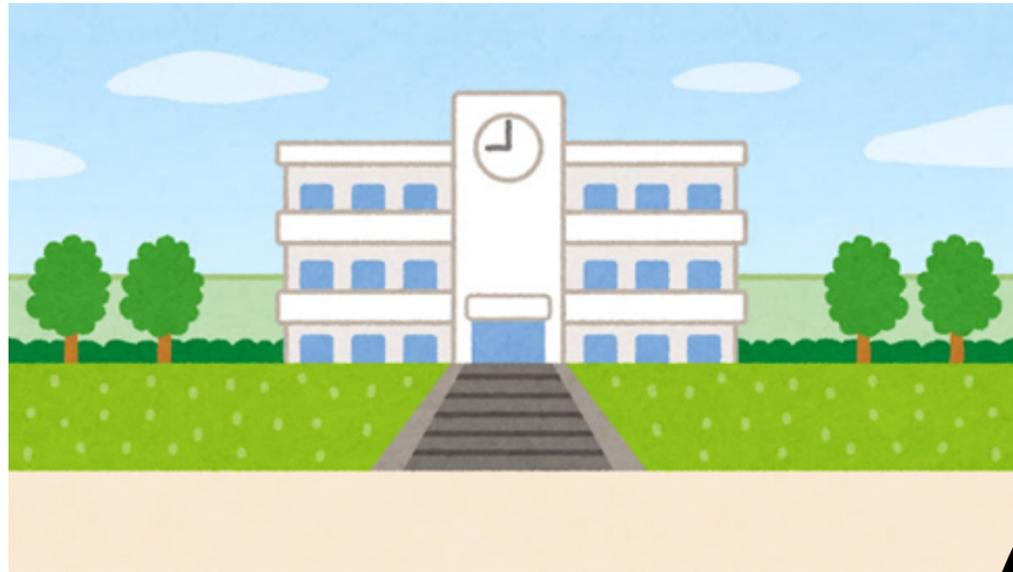
- ◇会場⇒和気公民館及び和気小学校
- ◇実施日⇒毎週水曜日と金曜日
- ◇対象者⇒小学3年生
- ◇内容⇒宿題やプリント＋軽スポーツ等
- ◇スタッフ⇒推進員（元教員など）6名

サポーター：9名

(和気っ子安全パトロール隊)



関係機関との連携



和気小学校
和気公民館

和気っ子安全パトロール隊

- ・ 地区社協・民生委員
- ・ 町内会連合・高齢者協会
- ・ 自主防災組織・分館長
- ・ 和気地区住民ボランティア他

推進員

(宿題やスポーツ
を一緒に行う)

サポーター
(子ども達を
送り届ける)



スタッフが会場の準備をします



学校が終わったら...



『ただいま〜』 『おかえり〜』



『よろしくお願ひします』

まずは宿題

- ◇子ども達から元気をもたらしている
- ◇教える方も脳トレになる！
- ◇週に2回負担なく楽しく活動している

スタッフより



みんなで楽しむ時間

- ◇平日学校のお友達と一緒に遊べる時間が取れる
- ◇スタッフの方が見守ってくださり安心できる

保護者より



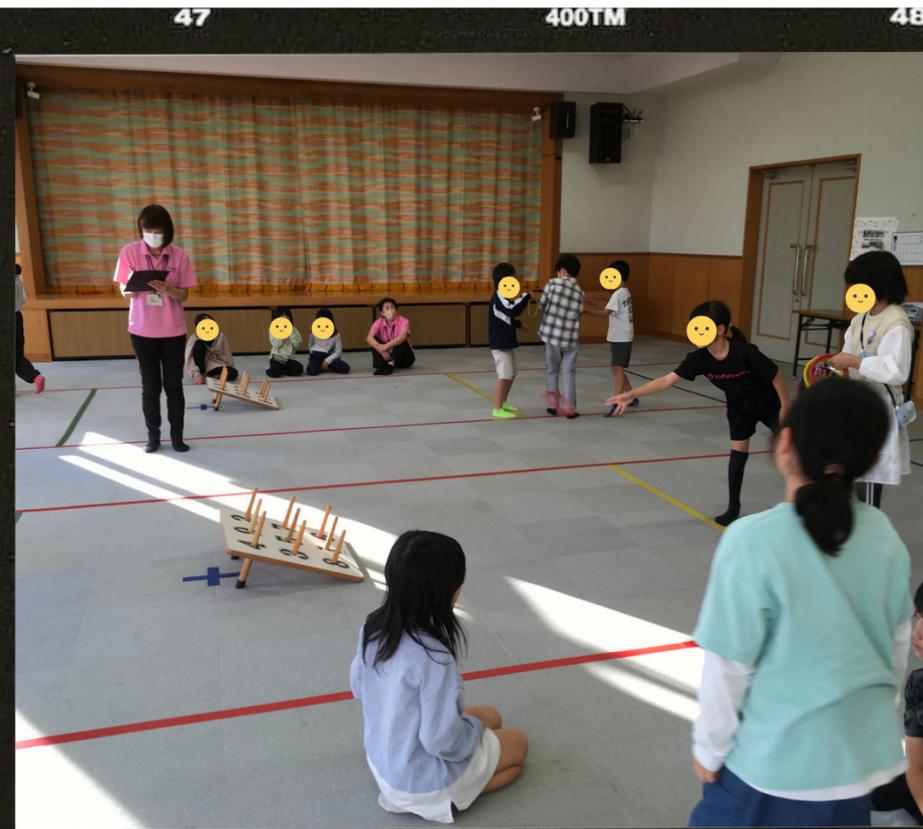
縄跳び

ストラックアウト

ボッチャ

輪投げ

バドミントン



入会式と修了式

和気地区ならではの！？

保護者も参加



- あいあいに行くようになり、
- ◇地域の情報を持ち帰ってくれる。
 - ◇家でもよく手伝いをしてくれるようになった。
 - ◇成長を感じる。



『保護者とはLINEでやり取りしています』

あいあいならではの工夫と特徴

その① みんなで一緒に遊べる事を！

その② 保護者も一緒に！

その③ サポーターと一緒に帰ります！

(和気っ子安全パトロール隊など)



サポーターが送り届ける

勝岡・和気浜方面

馬木方面

昭和橋方面

★
出発地
和気公民館
和気小学校



帰りの時間



和気っ子安全パトロール隊

黄色のジャケットと帽子が目印！



サポーターより

『年寄りには、
歩くんはええことよ〜!』

子ども達と一緒に帰ることで...

- ◇会話も増えて楽しい
- ◇気持ちが若返ります!
- ◇やりがいを感じる
- ◇卒業しても声を掛けて貰って嬉しい
- ◇自分の子ども達もお世話になったので、
地域への恩返しの気持ちで活動している
- ◇運動になる
- ◇負担なく活動しています



民生児童委員



サポーター歴12年



和気地区高齢者協会



自主防災組織



地域のスタッフの方より Sさん 推進員歴8年 元小学校校長



- ◇勉強も遊びも少しずつ成長している
ことを感じる
- ◇在職当時とは違った関りが出来る

- ◇地域で出会った際にも声をかけて
くれることが嬉しい
- ◇負担なく楽しく活動しています



Mさん 推進員歴12年

保護者より

- ◇子どもが行きたい！と言ったので利用させていただいている
- ◇宿題を見ていただけてありがたい
- ◇安心して遊ばせられる

学校の先生より

- ◇子どもたちの成長を感じられる
- ◇日頃より地域の方々に助けられており、ありがたい気持ちです

子ども達より

- ◇皆で一緒に遊ぶことが楽しい
- ◇分からない宿題を教えてくれる
- ◇一緒に帰って帰ることが嬉しい



効果

- 地域全体で子どもたちの育ちをサポート
- 子どもたちの地域への愛着
- コミュニケーションや学力の向上
- 高齢者の生きがい、活躍の場



子ども、学校、地域...
それぞれに対して様々な効果が！

今後について

【課題】

✓ 若手スタッフの確保

【継続・発展していくには】

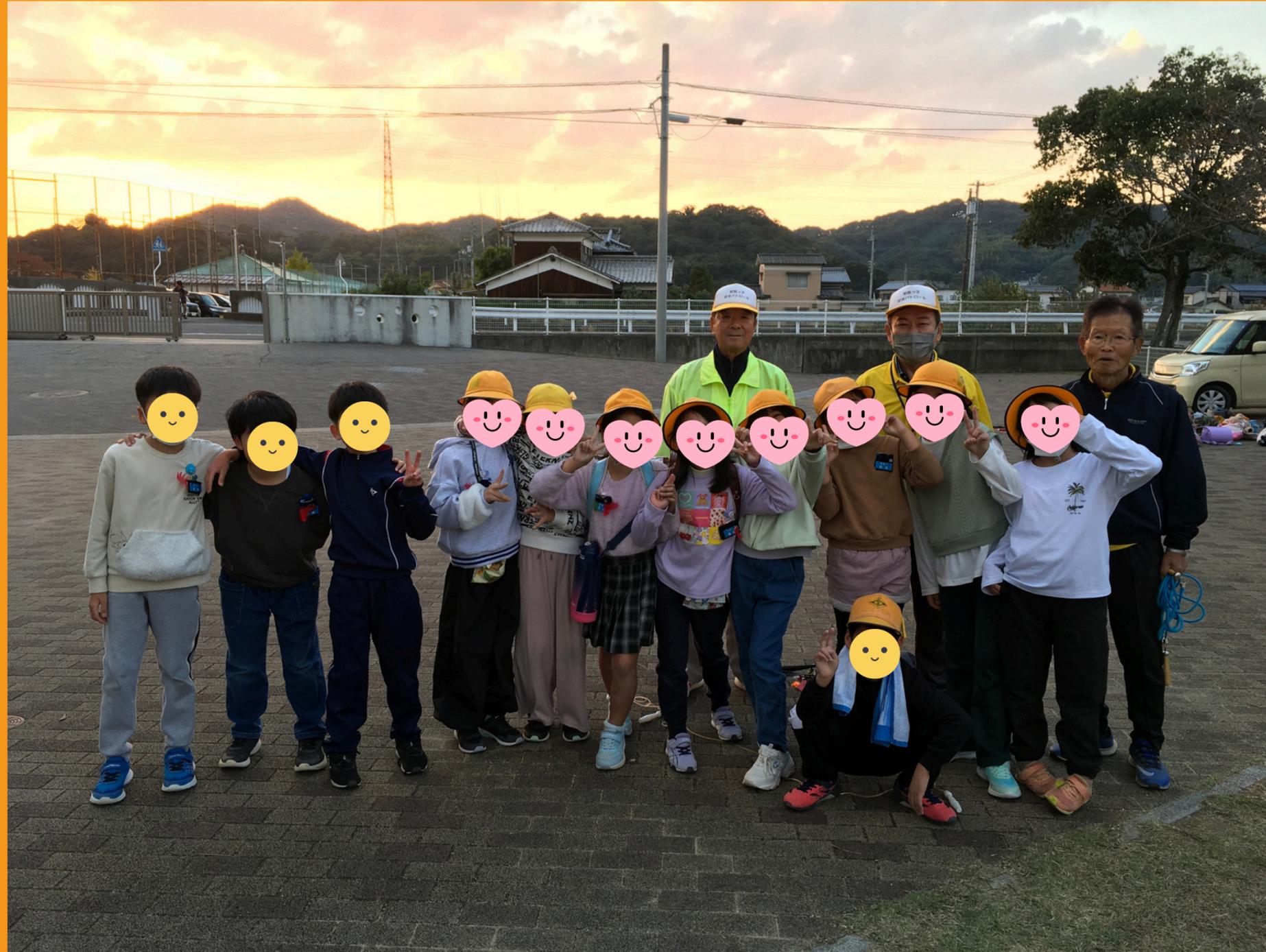
✓ 元気な高齢者に更に活躍してもらおう

【目標】

✓ 人の輪を大きく広げていきたい！



和気の子どもは和気で育てる



いつも
宿題を教えてください
ありがとうございます
ございます！

ご清聴ありがとうございました！